

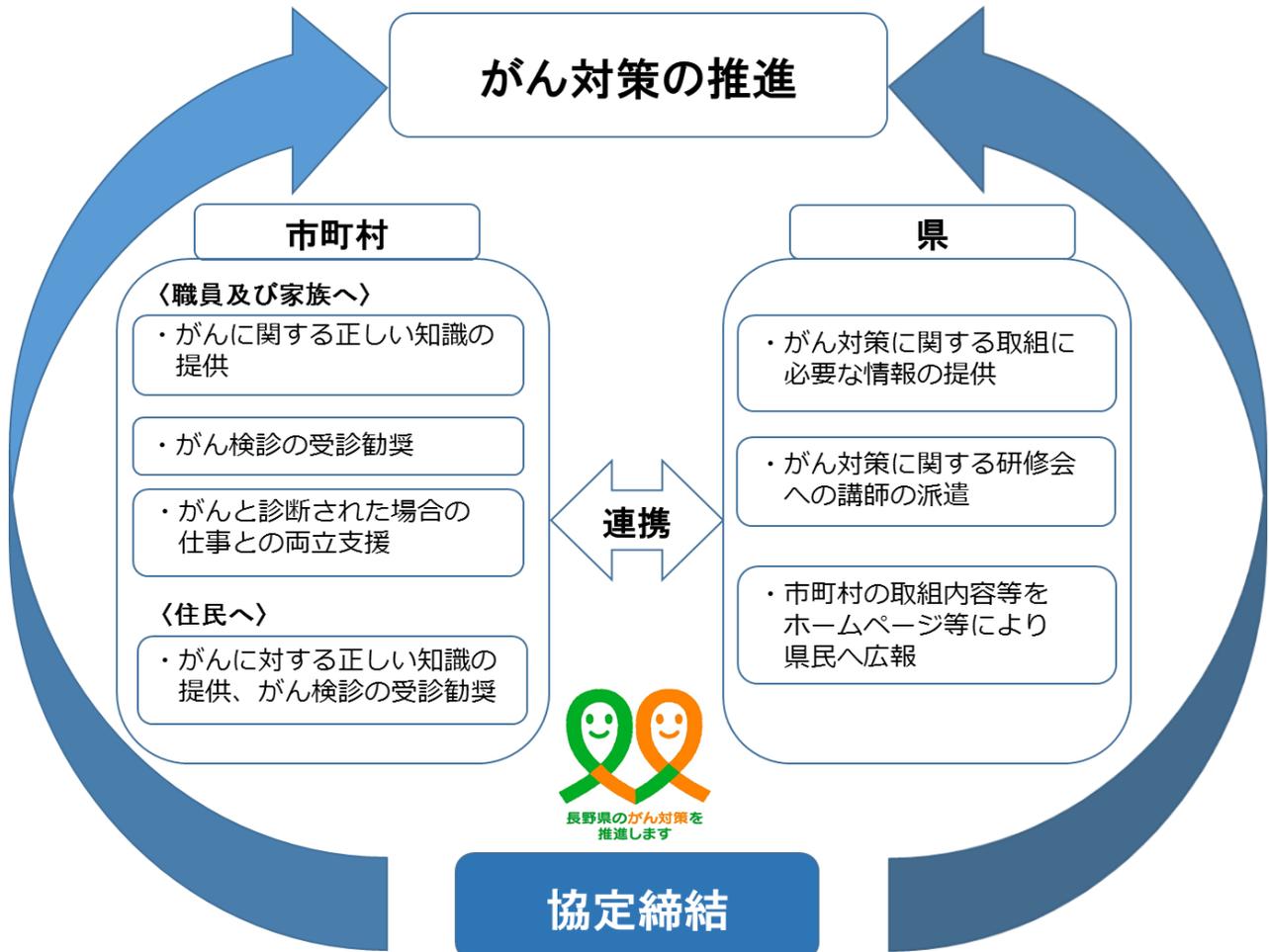
長野県がん対策推進企業連携協定について

健康福祉部保健・疾病対策課

1 趣 旨

日本人の2人に1人が、がんに罹患するといわれている中、県は正しい知識の普及、検診の促進に市町村のみならずとも取り組んできたところです。一方で現在のコロナ禍において、外出控えや受診控えによるがん検診の受診率の低下等が、課題となっております。

県内 77 市町村に、県との協定締結をお願いし、県民ががんを知りがんと向き合うことで、がんの早期発見・早期治療に繋げ、共にがん対策に取り組んでいく姿を県民に示してまいりたい。



2 協定企業等の取り組み例

ロゴマークを記載したアンケートを利用して、顧客のがんに対する意識調査を実施。

あなたの未来を強くする

住友生命

住友生命保険相互会社 長野支社
〒380-8557 長野市中御所岡田 180-2 住友生命長野岡田町ビル 5 階
電話 026-228-7194 (代表) <ホームページ> <https://www.sumitomolife.co.jp>

●ご記入いただきました内容は、関連会社・提携会社を含む各種商品・サービスのご案内・充実、当社業務に関する情報提供・運営管理などに利用させていただきます。各種商品・サービスの詳細は当社ホームページをご覧ください。

長

長野県のがん対策を推進します

参考① 令和2年度のがん検診

新型コロナウイルス感染症の影響、特に年度初めの4月に発出された全国への緊急事態宣言により、がん検診の中止、延期をした市町村があった。

○年度内のがん検診を中止とした市町村数

胃がん検診	肺がん検診	大腸がん検診	乳がん検診	子宮頸がん検診
3 / 77	1 / 77	2 / 77	0 / 77	0 / 77

県内市町村の調査については、今後行われる予定。

参考②

国立がん研究センターの調査による県外自治体データによると、職域検診に比べ、住民検診の減少が大きい。

がん検診受診者数
(5がん、住民検診+職域検診、全年齢、男女計)
(単位：千人)



住民検診	受診者合計 (千人)		対前年度比
	2019年度	2020年度	
胃がん	26.8	22.7	84.8%
大腸がん	43.3	40.5	93.6%
肺がん	55.3	48.6	88.0%
乳がん	13.4	12.1	89.8%
子宮頸がん	14.9	14.0	93.9%

職域検診	受診者合計 (千人)		対前年度比
	2019年度	2020年度	
胃がん	95.0	93.1	98.0%
大腸がん	129.5	130.2	100.5%
肺がん	162.7	160.6	98.7%
乳がん	19.7	20.0	101.4%
子宮頸がん	31.9	28.6	89.7%

【検診方法】 胃がん：X線、内視鏡、大腸がん：便潜血検査、肺がん：胸部X線、乳がん：マンモグラフィ、子宮頸がん：子宮頸部細胞診。子宮頸がん以外：40歳以上、子宮頸がん：20歳以上